

## たかおか 高岡漁港高度利用活性化対策事業(海洋深層水取水施設)

受賞機関 室戸市

はじめに

近年、つくり育てる漁業の積極的展開や水産物の衛生管理の徹底が求められていることから、漁港においては漁獲物の洗浄や水産物の種苗生産のための清浄な海水の確保が必要となっている。

海洋深層水は低温安定性、清浄性、富栄養性を有していることからこのような水産分野における利用に適している。

高知県室戸岬沿岸は、全国的に見ても海洋深層水の取水の適地であり、既に高知県海洋深層水研究所も設置され研究が進められているが、本事業はその知見を生かしつつ、ヒラメの受精卵確保のための親魚の育成、活魚の蓄養、漁獲物の洗浄といった水産分野への海洋深層水の本格的な利活用を図るため、高岡漁港において取水施設を整備する先導的な事業である。

事業の概要

漁港名：高岡漁港（高知県室戸市高岡）

工事期間：平成11年3月～平成12年3月

事業費：1,040百万円（全体事業費）  
1,572百万円（室戸市単独費含む）

事業の特徴

主な施設は取水管、取水ピット、陸上送水管、受水槽、管理棟であり取水口は水深374mの地点に設けられた。

取水管敷設にあたっては、敷設台船に3,125mの継ぎ目のない取水管を積み込みリールバージ工法で敷



海洋深層水の取水イメージ図



管理棟

設作業を行い、設置水深に応じて海底面ではグラブ掘削によるトレンチ確保、ジェット埋設機による土中埋設等を行った。取水ポンプは深海魚などの吸い込みにも対応できるような工夫を行った。

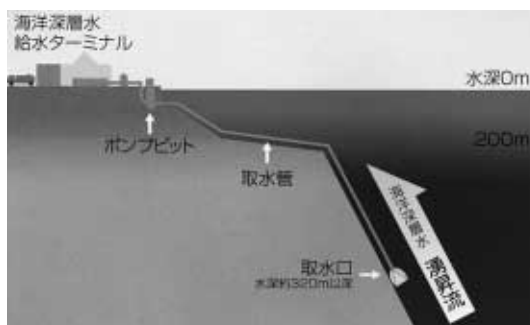
給水施設については、大口・小口どちらの利用も可能となるように精油所のシステムやガソリンスタンドのシステムを応用した。

また、管理棟には展示コーナーを設け、海洋深層水の取水技術、特徴、広範な利用方法などを紹介することにより、地域住民や海洋深層水利用者等へ海洋深層水の有用性についてPRしている。

本事業の実施に当たっては、企業等への分水を目的とした室戸市の単独事業と連携を図り、合計4,000t/日の取水量を確保し、水産分野以外の広範な利用の促進にも配慮した。

本事業の完成により、水産業の振興はもとより海洋深層水関連企業の誘致や産業育成など地域の活性化が図られている。

受賞賛助会員 清水建設(株)四国支店



高岡漁港 海洋深層水取水施設イメージ図